

英国のホリデー事情 ②

前回のロンドン便り その71で述べましたように、英国人はとにかくホリデーを取るのが大好きで、特に海外でのホリデーを楽しみにしています。海外に行く交通手段や行き先の情報を調べてみますと、ホリデーの多様化が垣間見えてきます。

表1. 英国人の海外旅行の交通手段(数字は百万人)

	航空機	フェリー	鉄道 (Eurostar)	合計
ホリデー	42.1	5.9	3.8	51.8
ビジネス	5.4	0.6	0.8	6.8
その他	0.9	0.5	0.2	1.6
合計	48.4	7.0	4.7	60.2

出所：英国政府統計局

海外旅行の交通手段では航空機が80%と圧倒的に多く、またヨーロッパ大陸に隣接する英国ではフェリーに車を載せて大陸に渡る旅行者が700万人もいます。さらにロンドンのSt.パンクラス駅から高速鉄道Eurostarでドーバー海峡のチャネルトンネルを通過してパリやブリュッセルに入る旅行者は470万人で、また英国側のフォルクストン駅から車に乗車したまま専用列車に乗り入れ、フランス側のカレー駅までのトンネル区間のみを乗車してフランスに出国し様々な行き先を目指す旅行者や、英国の港を発着する大型客船のクルージング客が数十万人いると言われており、様々な交通手段があり多様化しています。

表2. 英国人の海外旅行の地域別の主な行き先(数字は千人)

欧米地域		アフリカ・中近東・南米		アジア・オセアニア	
スペイン	12,246	UAE	727	インド	884
フランス	8,784	モロッコ	460	豪州	430
アメリカ	3,257	チュニジア	440	タイ	392
アイルランド	3,095	メキシコ	434	パキスタン	390
イタリア	2,948	エジプト	296	中国	332
ドイツ	2,323	ジャマイカ	220	香港	145
ポルトガル	2,192	ブラジル	109	日本	120
その他	16,457	その他	2,534	その他	985
合計	51,302	合計	5,220	合計	3,678

出所：英国政府統計局

英国人はやはり地の利でヨーロッパ諸国が行き易いのか、特に天気の良い地中海沿岸にある三大観光大国スペイン、フランス、イタリアに 2400 万人も訪れています。日本を含むファーイースト(極東)と呼ばれている国々は、英国人から見るとどうも遠いようです。

表 3. 英国人海外旅行者の主な出発地(数字は百万人)

飛行機の場合	
ヒースロー空港 (ロンドンの西)	9.1
ガトウィック空港 (ロンドンの南)	8.8
スタンステッド空港 (ロンドンの北)	4.1
マンチェスター空港	7.1
船の場合	
ドーバー港(フェリー)	3.2
鉄道の場合	
St.パンクラス駅 (パリ、ブリュッセル方面)	4.7
その他の空港と港	23.2
合計	60.2

出所：英国政府統計局

英国人海外旅行者の出発地別で見ると、やはりロンドンの空港からが最も多く、表 3. のロンドンの三大空港だけでも 2200 万人が出国しています。ちなみにロンドンには三大空港の他に、かつてのロンドン Dock 跡地に再開発されたシティ空港、東部のサウスエンド空港、北西部のルートン空港と六つの空港があり、いずれもヨーロッパ主要都市と北米ルートの定期便やチャーター便が発着しています。さらに、フェリーやチャネルトンネルを通るシャトルと呼ばれている前述の車専用列車に乗用車を載せて大陸に渡り、EU 圏内では英国の運転免許証が通用するので、ヨーロッパ全域をカバーしているカーナビを使って英国の国内感覚でどこにでも行けるのも魅力です。また、St.パンクラス駅のパリ、ブリュッセル行き的高速鉄道ユーロスターに 2016 年から念願のドイツの高速鉄道 ICE も加わり、まずはフランクフルト行きでスタートする予定で、試験走行も既に行われており一層の多様化が進みそうです。(了)